

春の足音を感じて

温かい日が増え、利用者様も過ごしやすいた陽気になって参りました。

そんな中、世間では新型コロナウイルス(COVID-19)の話題で持ち切りです。

施設全体では、マスク・うがい・手洗い・アルコール消毒など、ウイルス感染の予防を徹底し、職員一人ひとりも外出をひかえ毎朝検温するなど、高齢者施設に勤務する者として自覚をもった行動を心掛けております。

先日、利用者様と一緒にひなたぼっこをしていた時のこと、中庭に咲く花を指さして「あっちへ行こう」と誘うので、一緒に行って春の訪れを楽しませていただきました。外出できない利用者様にとって春を感じさせてくれる花はとっても貴重。満面の笑顔を浮かべて眺めている様子が忘れられず、一輪摘んでロビーに飾る事にしました。

オキザリスの黄色が室内を明るく照らしてくれているようです。

現在、行政指導により不要不急の面会・外出をご遠慮頂いております。ご家族と会えずに寂しい想いをされている利用者様の事を考えると一刻も早い終息を願わずにはおられません。

早く新型コロナウイルスが終息しないかな

鈴木 翔



いしはらの里 節分・ひな祭りの様子



ゆたかユニットの節分♪

つくしユニットの節分♪

ゆたかユニットのひな飾りの様子です

やわらぎユニットの節分♪

